

会社概要

- 社名 野坂建設株式会社 創業49年
- 代表取締役 野坂 輝和
- 建設業/北九州市若松区
- 一般・産業・廃棄物処理業/遠賀郡遠賀町
- 農業/遠賀郡水巻町・岡垣町
- 資本金/4000万円
- 従業員/17名
- 直近49前期売上/2.5億円 経常率 11%

本日のお伝えしたい事

- なぜCSR活動に経営資源を投入してきたのか？
- なぜ経営トップが腑に落ちたか？
- なぜ導入時トップダウンだったのか？

なぜCSRやSDGsに 経営資源を投入したのか？

経営理念の実現のため



会社の永続・継承・発展

産廃業のイメージUP
社員教育（質向上）



お客様に選んでもらえる
企業に！

CSR活動 協働事例

環境出前講座

きっかけ

- ・産廃業のイメージ払拭
- ・自治体の環境基本計画
- ・社員教育
- ・環境カウンセラー登録



水巻町環境基本計画
小学生の環境教育の実施



業務委託(官民一体の取組み)
水巻町役場 × 野坂建設

KPI

持続可能な循環する社会作り 『このまちの暮らしをもっとやさしくつくしく』



やさしくつくしい
「自然」を守る



やさしくつくしい
「住まい」を創る



やさしくつくしい
「人」を育む



やさしくつくしい
「繋がり」を深める



なぜ素直に取り組めたのか？

理念(方針)に明文されてるから

ステークホルダーとの相関関係を知ったから

経営理念

野坂建設株式会社は

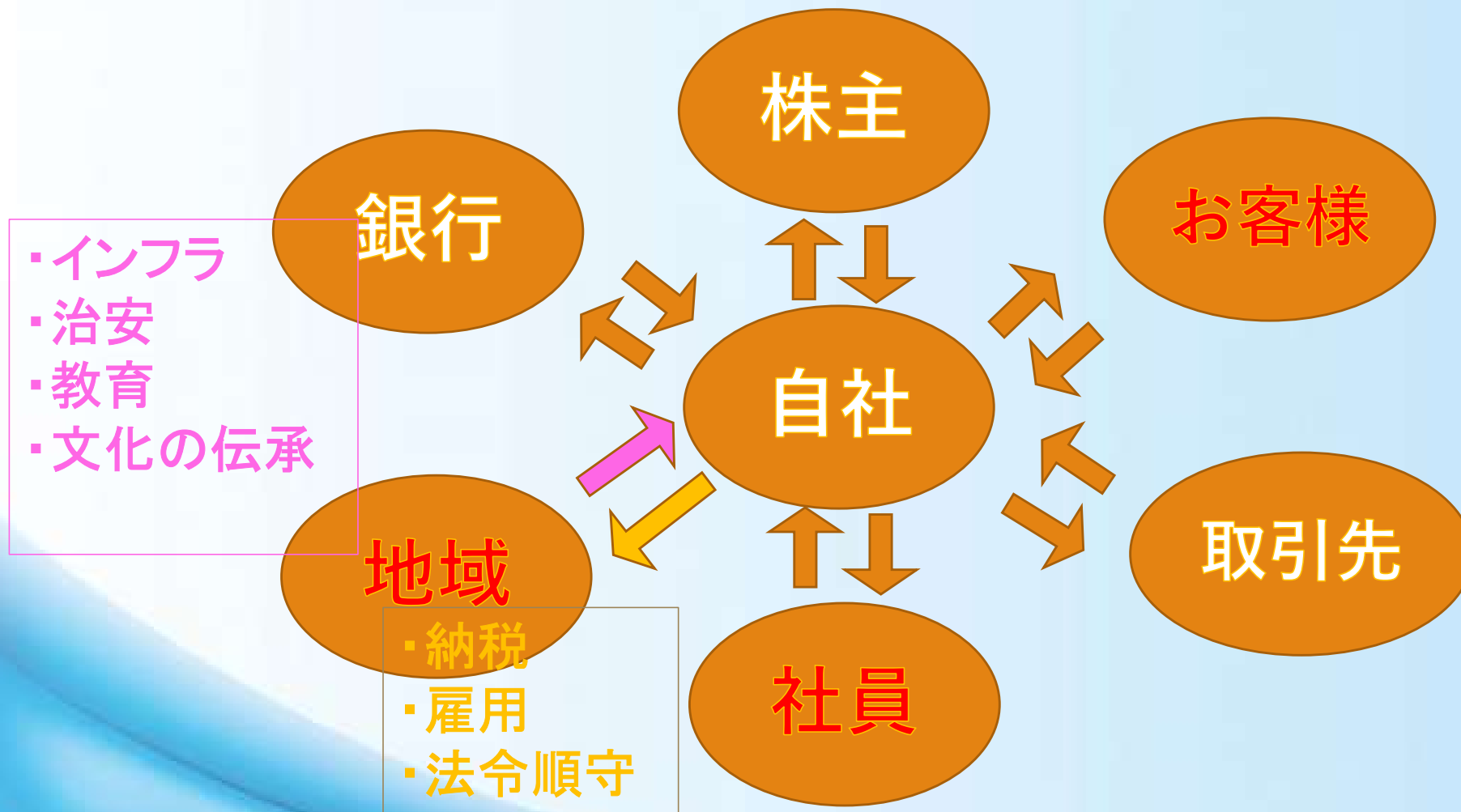
社会問題解決への挑戦を通じて地域に恩返しを行い

お客様・お取引先と共に信頼関係を構築し、

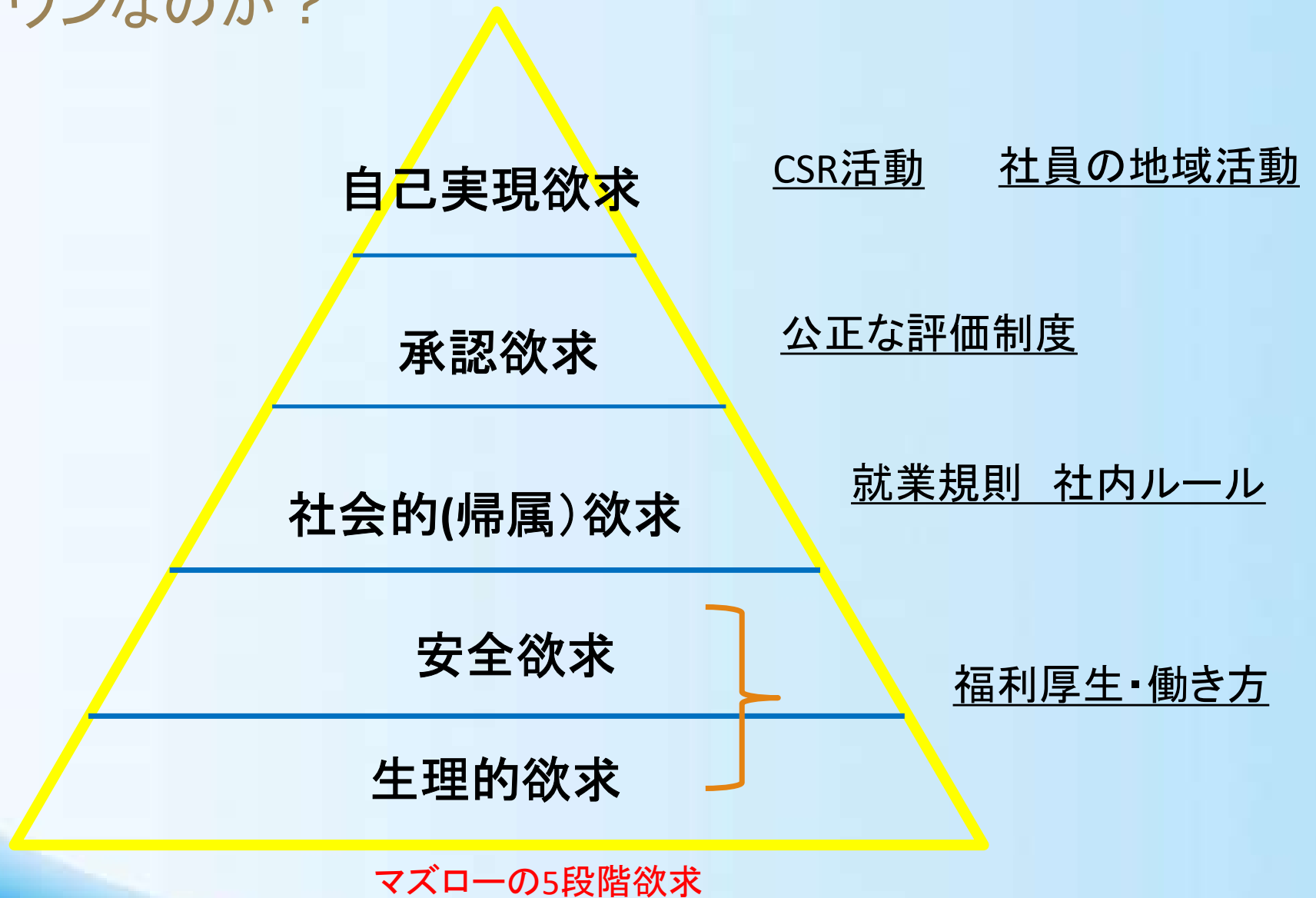
夢を語り、成果と喜びを分かち合える企業創りの実現を

経営理念とする

ステークホルダー相関関係を知る



なぜトップダウンなのか？



今後の取組 自社周辺地域の課題解決

日本が抱える課題

環境問題・温暖化

天災による被害増

少子高齢化

1次産業の衰退

地域が抱える問題

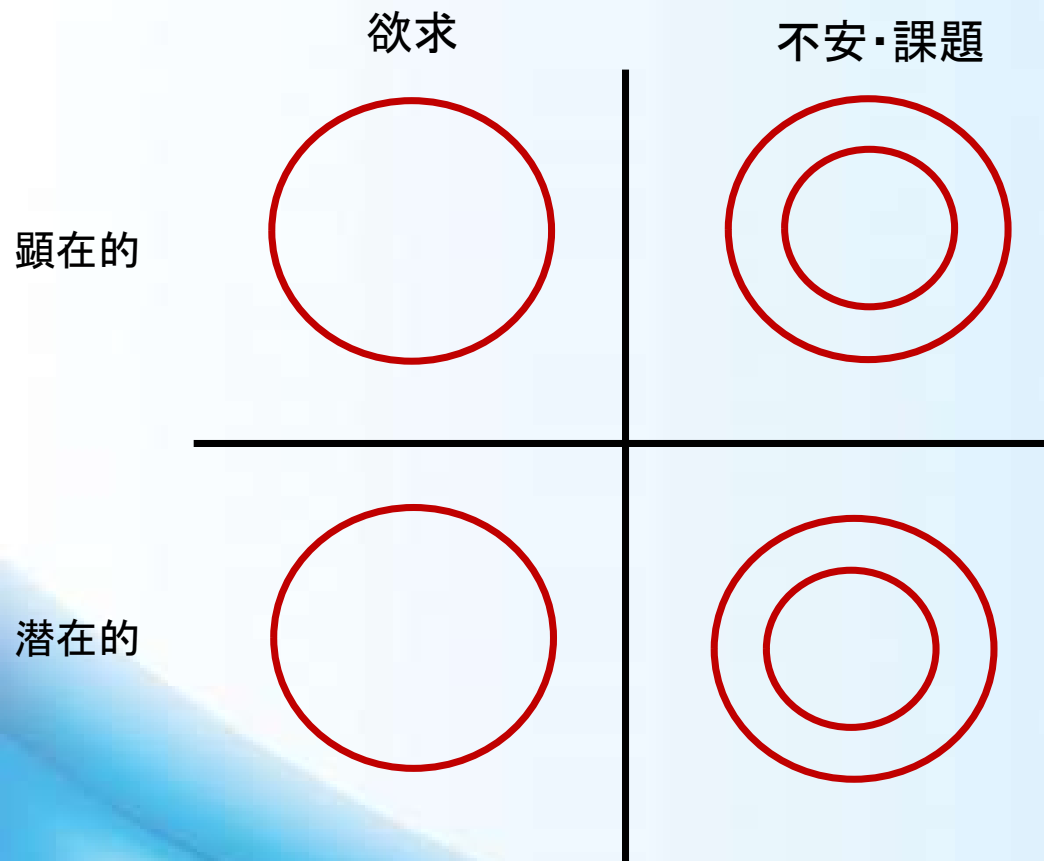
ゴミ問題

災害時の河川氾濫

若者の人口流出

休耕地増

サービス・商品



CSRやSDGsは

環境

経済

社会

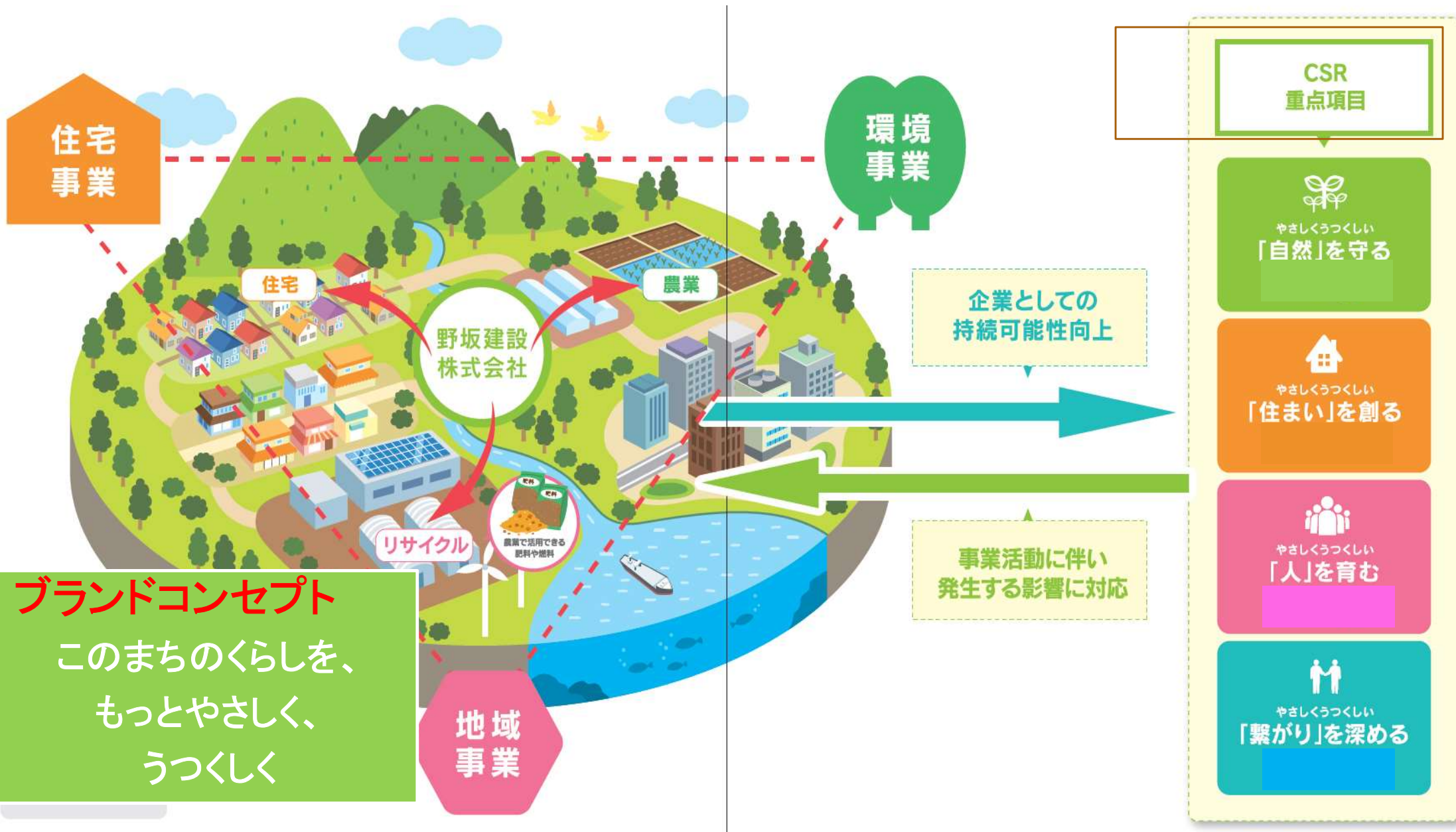
3つの側面
で考える

サステイナブル経営で企業価値向上

- ①北九州市へのゴミの搬出削減
- ②一般廃棄物処理のモデル事業の構築
- ③ZEH・ZEBの普及

私達ができる価値の創造
(企業と地域、行政の価値を
高めて新たな価値を創造)

ご清聴ありがとうございました



CSR活動レポート・エコアクション21環境経営レポート・SDGsKPIシート

外部審査人からの評価

(ブランドコンセプトである)やさしくつくしいくらしを実現するため、環境事業と建設業の事業活動を、CSR、CSVの観点から4つの行動指針(KPI)を定め、これをSDGsと**紐づけ**、組織の活動に沿ったエコアクション21を構築・運用されている。また、売上に直結する環境経営目標を設定(住宅建築棟数、廃棄物の搬入量)して環境経営を実践している。

特にリサイクル事業については、社内での人材育成にも取り組み、地元の小学校での環境教育学習の出前講座の講師の派遣、ボランティアや災害時対応にも積極的に参加して、連携・協働による企業価値の向上に努めている。

コンダクターを決める（コンサートマスター）

最重要課題は理念の浸透 共感して共鳴する

